



Fukuoka Johkasou Association

エコアクション21
登録番号 0001803

KAIHOU

麗しい水環境の創造へ

かいほう

2026
SUMMER

180

夏号



一般財団法人 福岡県浄化槽協会

Fukuoka Johkasou Association

従業員の方々にも広く、ご回覧下さい。

INDEX

事業報告

法人運営

第40回常任理事会、5月定時理事会(第57回理事会)の開催……	1
6月定時評議員会(第34回評議員会)の開催 ……………	1
一般財団法人福岡県浄化槽協会 評議員・役員名簿 ……………	2
令和7年度事業報告……………	3
令和8年度一般財団法人福岡県浄化槽協会理事長表彰 ……	8
令和8年度一般社団法人全国浄化槽団体連合会会長表彰……	8

検査事業

クロスチェック委員会の報告……………	8
令和7年度の法定検査結果について ……………	9

普及啓発

浄化槽普及啓発活動の紹介……………	10
出前講座の紹介……………	10

試験・講習

「令和8年度指定採水員指定講習会」・ 「令和8年度福岡県浄化槽管理士研修」開催のお知らせ ……	11
--	----

その他

浄化槽システムの脱炭素化推進事業……………	12
法定検査の指摘事例……………	12
お盆休み期間中の検体受付について(お知らせ)……………	13
財団法人設立50周年記念式典に伴う休業等のお知らせ……	13
人事異動のお知らせ・新規職員の紹介……………	13
令和8年度浄化槽関係試験・講習会日程表……………	14
編集後記……………	14



小倉城の風景



小倉城庭園の風景



ライトアップされた小倉城のようす

<裏表紙 写真提供:©福岡県観光連盟>



表紙の写真について

小倉城は、福岡県北九州市に位置する、県内唯一の天守閣を備えた名城です。

天守の高さは全国6位、1階床面積は全国屈指の広さを誇り、現存天守としては全国3位の規模を持ちます。その堂々たる姿は訪れる人々を圧倒し、かつて徳川幕府の九州における重要拠点として機能していました。日没から22時までにはライトアップされ、夜間も美しい姿を楽しめます。

第40回常任理事会、5月定時理事会(第57回理事会)の開催

5月21日(木)に、八仙閣において第40回常任理事会並びに5月定時理事会(第57回理事会)を開催しました。常任理事会では、理事会の提出議題について審議、決定を行いました。理事会では、令和7年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認の件などの議案を審議し、全て満場一致で承認され、決議されました。

常任理事会議題

第57回理事会の提出議題について

理事会議題

- 第1号議案 令和8年度補正予算(案)の件
- 第2号議案 令和7年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認の件
- 第3号議案 任期満了に伴う役員(理事、監事)候補者の件
- 第4号議案 事務局長の任免の件
- 第5号議案 6月定時評議員会の招集の件

報告事項

- ①評議員の選任に係る理事会及び評議員会の書面決議結果
- ②財団設立50周年記念式典委員会の検討結果



常任理事会のようす



安徳理事長のあいさつ



理事会のようす

6月定時評議員会(第34回評議員会)の開催

6月19日(金)に、八仙閣において6月定時評議員会(第34回評議員会)を開催しました。評議員会では、令和7年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認の件などの議案を審議し、全て満場一致で承認され、決議されました。

評議員会議題

- 第1号議案 令和7年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認の件
- 第2号議案 任期満了に伴う役員13名の選任の件

報告事項

- ①評議員の選任に係る理事会及び評議員会の書面決議結果について
- ②財団法人設立50周年記念式典委員会事務局からの報告



安徳理事長のあいさつ



議長に選出された永野評議員



評議員会のようす

一般財団法人福岡県浄化槽協会 評議員・役員名簿

評 議 員

令和8年7月1日現在

役 職	氏 名	所 属
評 議 員	池田 光政	元福岡県保健医療介護部業務課
	井手 裕二	福岡県廃棄物対策課
	梅崎 誠治	元福岡県保健医療介護部保健衛生課
	川嶋 奉幸	(有)筑紫環境開発
	熊本 博隆	福岡市生活衛生課
	志村 晃	フジクリーン(株)福岡支店
	田中 唯介	(株)飯塚環境サービス
	永野 孝明	(有)環境整備センター
	深田 信介	(株)深田環境開発工業
	藤井 隆	(株)藤和開発
	丸山 浩和	(株)西原ネオ九州支店

(五十音順)

役 員

役 職	氏 名	所 属
理 事 長	安徳 博	(有)久留米清掃センター
副 理 事 長	井上 輝男	福岡県環境整備事業協同組合連合会
	川口 敬介	(株)ケイ・エスクラフト工業
	高橋 真治	(株)立花商事
	竹又 敏弘	アムズ(株)福岡支店
専 務 理 事	山本 直隆	一般財団法人福岡県浄化槽協会
常 務 理 事	船津 孝	一般財団法人福岡県浄化槽協会
理 事	西口 周治	(有)西口住宅設備
	三浦 正吏	協業組合朝倉浄水
	牟田 泰司	久留米市給排水設備課
	渡辺 章	元福岡県知的所有権センター
監 事	大山 忠成	(株)日豊清掃センター
	久恒 禎恭	(株)総合経営コンサルタント

(五十音順)

I 法人運営

【運営方針】

経営ビジョンを通じて基本理念を実現するために、組織体制の整備を図るとともに、安定したサービスを提供するため、経営基盤の充実に努めた。また、経営環境の変化を見据えた今後の経営戦略を踏まえ、効果的・効率的な経営を行うとともに、人事評価制度の公正かつ適正な運用による人材育成を図った。

II 具体的事業

【総務部関連】

1 組織体制の整備

理事会及び評議員会並びに専門部会等の適正な運営を図った。併せて、重点事業等を的確かつ円滑に実施するために組織体制の整備を図るとともに、人材の適正な配置を行った。

《令和7年度の重点事業》

- ①法定検査業務の推進 ②浄化槽を取り巻く状況の変化に対応したより効率的な検査事業の推進
③浄化槽適正管理の推進 ④経営基盤の充実 ⑤労働力確保に向けた取組 ⑥デジタル化の推進
⑦人材育成の推進 ⑧50周年記念式典に向けた取組

2 経営基盤の充実【重点事業】

浄化槽の適正管理を推進し、法定検査受検率の維持・向上を通じて安定的な収益の確保を図った。

検査事業の「成熟期」に対応した具体的な経営戦略として、「適正な職員数の配置」、「アウトソーシングの検討」に取組み、効果的・効率的な経営を行った。

また、検査センターの担当エリアをまたいだ検査の導入や直行勤務の適正な運用により「事務の効率化」と「経費削減」を図り、有給休暇取得率の向上、時間外勤務の削減など、ワークライフバランスに配慮した働き方改革を推進した。

関係事業者の利便性向上を目的として導入した「口座振替」は、110を超える事業者が利用している。併せて、請求書及び明細書のメール送信化を実施したことで、業務の迅速化及び印刷費や郵送費等の事務経費の削減を図った。

3 労働力確保に向けた取組【重点事業】

労働力確保に向けた取組として、職員の年齢構成是正に留意した「新たな労働力の確保」、「業務の効率化」及び「職員労働力の活性化」の3つの柱を推進した。

① 新たな労働力の確保

ハローワーク及び民間求人サービスと合わせて「入社支援金制度」を活用し、3名の新規職員を採用した。

また、65歳までの再雇用期間終了後も、就業意欲の高い職員を継続して雇用する「延長雇用制度」を新たに導入し、1名を雇用した。

② 業務の効率化

デジタルツールを導入し、出退勤・時間外勤務・有給休暇・出張等の申請・承認をスマートフォンで実施できる体制を構築した。これにより、事務作業の大幅な効率化と利便性の向上を図った。

③ 職員労働力の活性化

豊富な実務経験を有する職員の能力を有効に活用するとともに、次世代を担う職員に幅広い業務経験を積ませる機会を確保することを目的として、事務局次長職や係長職を新設するなど、所要の組織規程を整備した。

4 人材育成の推進【重点事業】

人事評価制度を通じて、職員の階層に応じた職務執行基準の遵守を促すとともに、業務課題への積極的な取り組みを促進し、必要な人材の育成を図った。

また、人材育成専門機関が実施する各種セミナーを受講させることで、職員のビジネススキルの向上に努めた。さらに、内部研修として技術系職員を対象とした研修を計画的に実施し、技術力の向上を図った。

5 関係機関との連携、協力

独立行政法人国際協力機構(JICA)が開発途上国の政府関係機関職員等を対象として実施する課題別研修「分散型污水处理システム導入・普及」(国際)において、本業務の受託者である(一財)日本環境衛生センターからの要請を受け、「浄化槽の設置及び維持管理サービスの提供」に関する講義を担当した。また、研修プログラムの一環として実施された「浄化槽放流水検査施設の視察」において、筑後検査センター水質検査室にて分析機器の紹介等を行った。

講義日時/会場	令和7年7月24日15:00～17:00、JICA九州(北九州市八幡西区)
視察日時/会場	令和7年7月30日10:00～12:00、筑後検査センター(久留米市)
研修員 (8ヶ国 9名)	ブラジル2、レバノン1、ネパール1、フィリピン1、ルワンダ1 スリランカ1、タジキスタン1、ザンビア1

6 浄化槽普及啓発事業

(1) 浄化槽シンポジウム

地域の実情にあった生活排水処理計画が構築されるよう、福岡県及び福岡県浄化槽推進協議会との共催により、地方公共団体の政策決定に携わる方をはじめ広く県民を対象として「浄化槽の有用性を啓発するシンポジウム」を開催した。

当日は177名の会場参加があり、後日のWEB配信は46回の視聴があった。

イベント名：「令和7年度浄化槽シンポジウム福岡」
共催：福岡県、福岡県浄化槽推進協議会、(一財)福岡県浄化槽協会
後援：全国浄化槽団体連合会九州地区協議会、福岡県環境整備事業協同組合連合会
開催日時：令和7年10月31日(金)13:00～17:00
会場：パピヨン24ガスホール(福岡市博多区千代1-17-1)
WEB配信：令和8年1月5日(月)から令和8年2月4日(水)まで
講演内容：第1部「浄化槽行政の現状と課題」
環境省大臣官房 地域脱炭素推進 審議官グループ
地域脱炭素事業推進課長 沼田正樹様
第2部「福岡県汚水処理構想の概要について」
福岡県 建築都市部 下水道課 公共下水道係技術主査 山田佳寛様
第3部「災害時のトイレ・衛生対策の重要性」
NPO法人日本トイレ研究所代表理事 加藤篤様

(2) 出前講座

次世代を担う子どもたちに対し、浄化槽をはじめとする生活排水処理技術や水環境保全などの環境問題に関する知識の普及啓発を目的として、学校教育の場を活用した体験型授業等の環境学習を実施し、児童・生徒の理解促進を図った。

区分/地区	福岡地区 (福岡市除く)	北九州地区 (北九州市除く)	筑後地区 (大牟田市除く)	筑豊地区	合 計
小学校数	1校	10校	3校	11校	25校
児童数	26名	207名	126名	408名	767名

(3) 環境フェア

市町村が開催する環境フェア等のイベントにおいて、浄化槽の啓発ブースを設け、浄化槽の有用性や適正管理の普及啓発を図った。また、関係団体が参加するイベントへ浄化槽模型貸出等の協力を行った。

主 催	名 称	開催時期・場所	展示内容
久留米市	WEB環境フェア	令和7年6月1～30日 WEB	協会の紹介 福岡県製作動画の掲載
飯塚市	サイエンスモール in飯塚	令和7年10月4日 飯塚市総合体育館	浄化槽模型・パネル貸出 ※飯塚市下水道課実施
糸島市	深江校区文化祭	令和7年11月23日 深江コミュニティセンター	浄化槽模型・パネル貸出 ※(株)二丈環境整備センター実施
八女市	スマイルフェスタ 八女	令和7年12月6日 おりなす八女	浄化槽模型・パネル展示 PCクイズ、啓発グッズ配布

(4) 浄化槽ポスターコンクール

福岡県、福岡県浄化槽推進協議会及び福岡県環境整備事業協同組合連合会の後援のもと、県内の小学生を対象とした「浄化槽ポスターコンクール」を開催し、次世代を担う子供たちに浄化槽について考える機会を提供した。

また、応募作品631点の中から選定した入選作品24点を県庁ロビー等の県内2か所に展示し、浄化槽の普及啓発を図った。

さらに、これらの入選作品を原画として啓発ポスター500部を作成し、関係機関等へ配付することにより、浄化槽の普及啓発の一層の推進に努めた。

(5) 広告事業

① 車両広告(柳川市コミュニティバス広告)

令和7年6月から12月までの7ヶ月間、柳川市内を巡回するコミュニティバス5台の車外側面及び車内側面に、浄化槽ポスターコンクールの入選作品を原画とした広告を掲示し、浄化槽の適正管理の推進に関する普及啓発を行った。

② ゴミ収集カレンダー(嘉麻市)

浄化槽の適正管理を推進する必要がある地域において、各世帯に配付するゴミ収集カレンダー18,400部に広告を掲載し、浄化槽の適正管理について啓発した。

7 浄化槽適正管理の推進【重点事業】

(1) 浄化槽適正管理推進会議

浄化槽の適正管理の推進を目的として、福岡県、久留米市及び当協会の三者により、法定検査の受検促進をはじめとする必要な施策や取組について協議・調整を行った。

(2) 浄化槽適正管理推進キャンペーン

行政と連携し、以下のとおり標記キャンペーンを実施した。

本キャンペーンでは、県内の商業施設における啓発物の展示と来店者への啓発チラシ及びノベルティの配布を行うことで、浄化槽の保守点検・清掃・法定検査の必要性について啓発した。

市町村	会 場	開催日時	配布数
古賀市	コスモス館	令和7年9月22日 9:00～12:00	300
みやこ町	国府の郷	令和7年9月29日 9:00～12:00	300
久留米市	道の駅くるめ	令和7年10月3日 9:00～12:00	300

8 浄化槽関係資格試験・講習会・研修会事業

(1) 浄化槽関係資格試験・講習

(公財)日本環境整備教育センターが実施する各種資格試験や講習の事務を(一社)全国浄化槽団体連合会を通じて一部受託し、浄化槽設備士や浄化槽管理士等の養成及び技術力向上に協力した。

区 分	試験日	受験者数	区 分	実施期間	方法	受講者数
浄化槽設備士試験	令和7年 7月13日	223	浄化槽管理士講習	令和7年9月1日～13日	対面	118
浄化槽管理士試験	令和7年10月26日	138		令和8年1月27日(考查のみ)	WEB	135
合 計		361	浄化槽設備士講習	令和7年11月26日(効果評定ののみ)	WEB	66
			浄化槽技術管理者講習会	令和8年1月21日～23日	対面	122
			合 計			441

(2) 指定採水員指定講習会

「福岡方式」で採用している指定採水員制度を適正に運営するため、指定採水員指定講習会を開催し、法定検査の実施に必要な指定採水員を確保するとともに、浄化槽の適正管理の推進及び法定検査の信頼性の向上を図るため講習内容の充実に努めた。

なお、令和8年3月末の指定採水員数は884名となっている。

期	開催日	地 区	会場名	受講者数		
				新規	更新	小計
1期	令和7年 7月31日	筑豊	福岡県立飯塚研究開発センター	9	46	55
	令和7年 8月 1日	北九州	行橋商工会議所	9	29	38
2期	令和7年11月20日	筑豊	福岡県立飯塚研究開発センター	9	48	57
	令和7年11月21日	筑後	久留米地域職業訓練センター	6	34	40
3期	令和8年 2月12日	福岡	福岡生活衛生食品会館	10	52	62
	令和8年 2月13日	筑後	久留米地域職業訓練センター	11	7	18
合 計				54	216	270

(3) 福岡県浄化槽管理士研修

福岡県、北九州市、福岡市、久留米市の浄化槽保守点検業の登録を受けようとする事業者は、営業所ごとに置かれた浄化槽管理士が登録期間内に受講した標記研修の修了証を、登録申請時に提出することが各自治体の条例により定められている。

当協会が行う研修がこれらの条例に基づく「令和7年度福岡県浄化槽管理士研修」として指定されたことから、県内4ヶ所(計6回)で実施した。

期	開催日	地 区	会場名	受講者数
1期	令和7年 7月31日	筑豊	福岡県立飯塚研究開発センター	49
	令和7年 8月 1日	北九州	行橋商工会議所	44
2期	令和7年11月20日	筑豊	福岡県立飯塚研究開発センター	79
	令和7年11月21日	筑後	久留米地域職業訓練センター	70
3期	令和8年 2月12日	福岡	福岡生活衛生食品会館	54
	令和8年 2月13日	筑後	久留米地域職業訓練センター	42
合 計				338

(4) 浄化槽設備士研修会

浄化槽設備士の新たな技術の習得や浄化槽工事における安全対策等を踏まえた知識の習得を目的とした研修が、(一社)全国浄化槽団体連合会と(公財)日本環境整備教育センター、全国管工事業協同組合連合会の共催により全国5会場で実施され、福岡会場における研修実施に協力した。

開催日	会 場	受講者数
令和8年3月16日	福岡生活衛生食品会館(福岡市)	20

(5) 特殊技能講習会事業

浄化槽の施工・維持管理作業の安全確保に資するため、安全衛生マネジメントセンター合同会社が主催する以下の講習会について、会員に開催案内を行うとともに、受講者に対してテキストを提供し、会員企業における人材育成に協力した。

講習科目	受講者数
酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習	8
職長・安全衛生責任者教育	3
玉掛技能講習	2
合 計	13

9 50周年記念式典に向けた取組【重点事項】

令和8年度に財団法人設立50周年を迎えることから、副理事長及び専務理事で構成する「財団法人設立50周年記念式典委員会」を設置し、記念式典の日程、会場、内容等の協議・検討を行った。

回数	開催日	会場	協議・検討事項等
第1回	令和7年 5月19日	筑後検査センター	・委員会設置要綱、開催スケジュール ・会場と日程 ほか
第2回	令和7年11月28日	筑後検査センター	・式典/祝賀会プログラム ・記念講演 ほか
第3回	令和8年 2月17日	事務局	・祝賀会アトラクション、予算 ・案内先 ほか

10 社会貢献活動(CSR)

(1) SDGsを踏まえた事業活動の推進

国連が掲げる「持続可能な開発目標」SDGsを踏まえた活動を行った。

(2) エコアクション21の推進

環境省が推奨する環境マネジメントシステム「エコアクション21」を活用した事業経営に取り組んだ。エコアクション21ガイドラインに基づき、二酸化炭素の排出抑制、廃棄物の削減など環境面の取り組みと、浄化槽の法定検査や適正管理の推進など、協会の重要な事業に関する目標等を設定し、活動・評価を行うことにより環境経営を推進した。

その一環として当協会が作成・公表している「環境経営レポート」が、(一財)持続性推進機構主催の「第18回エコアクション21環境経営レポート大賞・九州」において、持続可能な社会づくりに取り組んでいる点、独自の原単位指標を設定し客観性の高い環境経営評価を行っている点などが評価され、「九州地方環境事務所長特別賞」を受賞した。

【情報管理部関連】

1 デジタライズの推進【重点事業】

情報管理課を中心にデジタライズ準備室を設置し、定期的なデジタライズ勉強会を実施するとともに、デジタル化ツールを導入し、職員の勤怠管理や車両管理等の業務効率化を推進した。

2 浄化槽新規設置予定者啓発

浄化槽の設置予定者2,470人に対して、浄化槽の仕組み、正しい使用方法、維持管理の必要性、法定検査の受検義務等を記載した啓発資料を送付し、浄化槽に関する正しい知識の普及啓発を図った。

3 福岡県浄化槽台帳システム運用事業【福岡県委託事業】

福岡県の委託事業として、福岡県(北九州市、福岡市及び久留米市を除く)の浄化槽台帳システムの運用及び台帳情報の入力を実施した。

また、令和8年度から福岡県が実施予定の「特定既存単独処理浄化槽」対策事業を適正かつ円滑に管理・運営できるよう、福岡県浄化槽台帳管理システムの機能拡張及び改修を実施した。

【検査部関連】

1 浄化槽を取り巻く状況の変化に対応したより効率的な検査事業の推進【重点事業】

人口減少やITの進展などの社会情勢が変化しているなか、信頼性の高い法定検査サービスを持続的に提供していくために、指定検査機関に期待されている役割を踏まえ、より効果的で効率的な法定検査の推進と、検査で得られた情報の分かりやすい発信に努めた。

2 法定検査業務の推進【重点事業】

浄化槽法に基づく検査は、浄化槽が所期の機能を発揮していることを判定する重要な業務であり、行政、関係業界、会員の協力のもと法定検査の推進に努めた。

区 分	7 条 検 査	1 1 条 検 査	合 計
令 和 3 年 度	3,491	123,158	126,649
令 和 4 年 度	3,491	125,600	129,091
令 和 5 年 度	3,343	127,023	130,366
令 和 6 年 度	3,006	127,997	131,003
令 和 7 年 度	2,877	130,237	133,114

(1) 浄化槽法第7条検査

浄化槽法第7条に規定する設置後の水質検査は、検査依頼書が福岡県保健福祉環境事務所を経由して提出されており、100%の受検率を達成している。なお、全国平均受検率(令和6年度)は97.2%となっている。

(2) 浄化槽法第11条検査

浄化槽法第11条に規定する定期検査(以下、「11条検査」という。)は、「福岡方式」により実施している。

福岡県の受検率(令和6年度)は75.3%であり、全国平均50.9%を大きく上回っているが、約25%の浄化槽が未受検となっている状況である。

また、11条検査でBOD値が恒常的に基準を超過した浄化槽を対象に、浄化槽の使用状況等の聞き取り調査や法定検査よりも詳細な外観及び水質検査を行う「BOD超過原因調査」を以下のとおり実施し、その結果を浄化槽管理者や保守点検事業者に提供することで浄化槽の水質改善促進に努めた。

実施件数	水質改善	水質改善傾向	水質未改善
5件	4件(80.0%)	1件(20.0%)	0件(0.0%)

(3) 定期検査クロスチェック委員会の運営

「福岡方式」の適正な運営を図るために行政及び学識経験者によって構成された審査機関である標記委員会を以下のとおり3回実施し、採水適正点検調査結果等について審査していただくことを通じて法定検査の信頼性の確保に努めた。

第1回会議	令和7年6月23日(月)
第2回会議	令和7年9月22日(月)
第3回会議	令和8年3月16日(月)

3 福岡県浄化槽法施行細則に基づく検査(県細則検査)

51人槽以上の浄化槽を対象に規定されている標記検査について、関係業界、会員の協力のもと受検推進に努めた。

年度	検査件数	主な特殊項目検査件数(オプション)			
		COD	T-N	T-P	大腸菌群数
令和3年度	15,794	2,038	1,500	1,470	1,480
令和4年度	15,660	2,034	1,504	1,480	1,466
令和5年度	15,549	1,999	1,478	1,452	1,434
令和6年度	15,360	2,006	1,462	1,439	1,439
令和7年度	15,331	2,011	1,486	1,467	1,447

4 調査研究

浄化槽の法定検査やBOD超過原因調査等から得られた知見をもとに、浄化槽に関する調査研究に取り組むとともに、これらの調査研究の成果や指定検査機関としての先進的取り組み等について、機会を捉えて積極的に外部に情報発信を行っている。

令和7年度は、(公財)日本環境整備教育センターが主催する「第39回全国浄化槽技術研究集会」(水戸市)及び九州地区浄化槽指定検査機関協議会が主催する「令和7年度九州地区浄化槽検査員研修会」(福岡市)において、以下のとおりそれぞれ発表した。

題 目	発表者
小型合併処理浄化槽の維持管理時における硫化水素の発生に関する基礎的調査(第39回全国浄化槽技術研究集会)	法定検査課 岡崎 圭祐
浄化槽の型式別特徴のデータベース化について(令和7年度九州地区浄化槽検査員研修会)	法定検査課 古賀 和英

5 浄化槽システムの脱炭素化推進事業

環境省では、浄化槽分野の脱炭素化を推進するため、令和4年度から令和8年度までを事業期間として、エネルギー効率の低い既設の中・大型合併処理浄化槽を対象に、最新型の高効率機器(高効率ブロワ等)への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再生可能エネルギー設備(太陽光発電、蓄電設備等)の導入に要する経費の一部を補助する事業を実施している。

当協会は、(一社)全国浄化槽団体連合会から受託して、本事業の申請受付及び書類審査(一次審査)を以下のとおり実施した。

最新型の高効率機器への改修	4基
先進的省エネ型浄化槽への交換	2基

事業報告/法人運営

令和8年度一般財団法人福岡県浄化槽協会理事長表彰

令和8年度一般財団法人福岡県浄化槽協会理事長表彰が行われ、次の方々が表彰されました。
表彰されました皆様方には、心からお慶び申し上げますとともに、今後のご活躍をお祈り申し上げます。

環境衛生功労者理事長表彰

(五十音順)

環境衛生功労者理事長感謝状



藤井 隆 様
株式会社藤和開発



堀内 康巳 様
有限会社二又設備商会



森山 泰吉 様
株式会社森山



山下 隆一 様
株式会社ダイキアクシス



河村 圭治 様
アムズ株式会社

事業報告/法人運営

令和8年度一般社団法人全国浄化槽団体連合会会長表彰

令和8年度一般社団法人全国浄化槽団体連合会の会員団体に属する事業者及び職員等が対象で、
浄化槽事業の健全な向上、発展に貢献された方に贈られるものです。

感謝状



濱崎 博美
(一財)福岡県浄化槽協会
福岡検査センター 法定検査課



小松 弘和
(一財)福岡県浄化槽協会
福岡検査センター 法定検査課

事業報告/検査事業

クロスチェック委員会の報告

令和8年度第1回クロスチェック委員会を、令和8年6月25日(木)に事務局会議室で開催しました。

令和7年12月から令和8年3月までに実施した11条検査の実施状況について報告するとともに、「指定採水員の適正な指定に関すること」、「水質検査試料の適正な採水に関すること」、「スクリーニング検査の適正な点検に関すること」について審査が行われました。

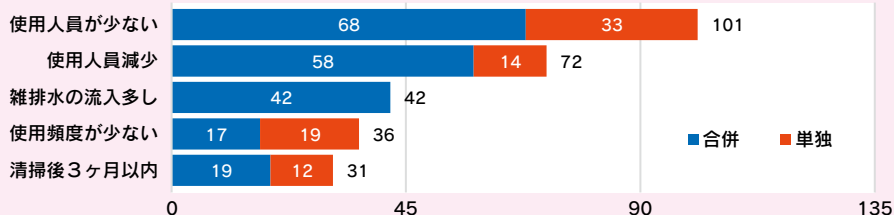
報告内容の概要は、以下のとおりです。

水質検査及び現地調査等実施基数 (令和7年12月から令和8年3月分)

項 目	12月	1月	2月	3月	合計
水質検査基数	7,858	7,669	8,278	7,268	31,073
スクリーニング検査基数※1	269	393	562	489	1,713
フォロー検査基数※2	62	70	73	78	283
聞き取り調査実施数※3	74	77	93	90	334
現地調査基数※4	0	0	1	1	2

※1 BOD超過時などに行う検査。 ※2 前回「不適正」判定箇所の改善状況を確認する検査。

※3 塩化物イオン濃度が基準を下回った場合、採水員に原因を聴取。 ※4 原因不明の場合に行う現地確認調査。



聞き取り調査結果 上位5項目(令和7年12月～令和8年3月)

令和7年度の法定検査結果について

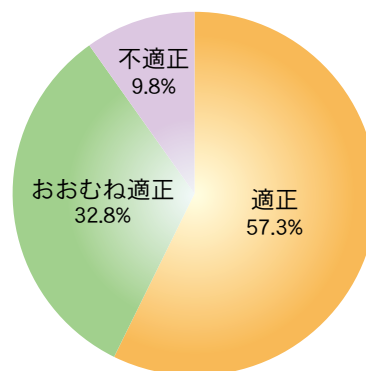
令和7年度の法定検査実施状況は、次のとおりです。

検査結果に関する情報は、検査結果書により、浄化槽管理者、維持管理事業者の方々にお知らせするとともに、関係行政機関に報告を行い、浄化槽の適正管理を推進しています。

7 条 検 査 実 績

保健福祉環境 事務所等	検査基数	判 定			不適正率
		適正	おおむね適正	不適正	
筑 紫	198	134	47	17	8.6%
宗像・遠賀	125	50	21	54	43.2%
嘉穂・鞍手	1,024	540	392	92	9.0%
北筑後	55	38	14	3	5.5%
南筑後	817	517	250	50	6.1%
京 築	512	269	192	51	10.0%
福岡市	6	3	1	2	33.3%
久留米市	140	98	28	14	10.0%
合 計	2,877	1,649	945	283	9.8%
割 合	—	57.3%	32.8%	9.8%	—

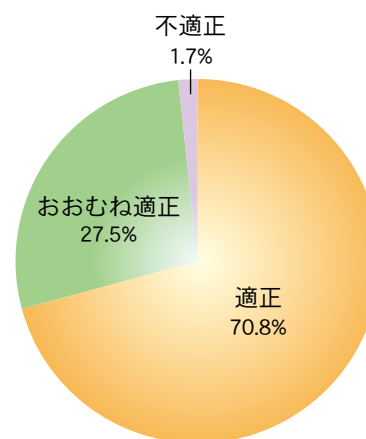
端数処理のため、合計が合わないことがあります。



11 条 検 査 実 績

保健福祉環境 事務所等	検査基数	判 定			不適正率
		適正	おおむね適正	不適正	
筑 紫	7,895	6,055	1,752	88	1.1%
宗像・遠賀	5,436	3,971	1,350	115	2.1%
嘉穂・鞍手	38,980	27,031	11,154	795	2.0%
北筑後	6,851	4,908	1,826	117	1.7%
南筑後	42,840	31,228	11,100	512	1.2%
京 築	18,325	12,100	5,821	404	2.2%
福岡市	334	176	146	12	3.6%
久留米市	9,576	6,746	2,648	182	1.9%
合 計	130,237	92,215	35,797	2,225	1.7%
割 合	—	70.8%	27.5%	1.7%	—

端数処理のため、合計が合わないことがあります。



フ ェ ォ ロ ー 検 査 実 績

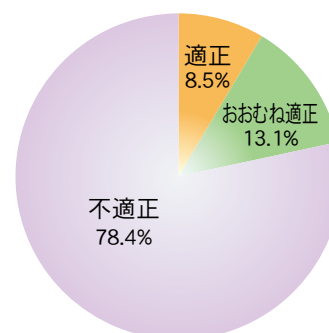
令和7年度のフォロー検査実施状況は、次のとおりです。

対象となった浄化槽832基のうち、180基が「適正」または「おおむね適正」と判定されました。

- フォロー検査とは、前回の外観・書類検査において、特定の検査項目が「不可」と判断されたことにより「不適正」と判定された浄化槽を対象に、水質検査に加え外観検査を実施する検査です。

	検査基数 合計	判 定		
		適正	おおむね適正	不適正
検査基数	832	71	109	652
割合	—	8.5%	13.1%	78.4%
改善率	—	21.6%		—

端数処理のため、合計が合わないことがあります。



事業報告/普及啓発

浄化槽普及啓発活動の紹介

当協会では、浄化槽の普及を目的とした以下の事業を行っています。各自治体、学校、子供会等の各団体、グループ等で是非ご活用ください。

また、水環境保全について分かり易く説明したパネルも作成し、貸出等を行っています。

なお、対象地域は北九州市、大牟田市を除く福岡県内とさせていただきます。

適正管理推進キャンペーン

広く県民に対し、オリジナルトレットペーパーや啓発チラシの配布などによって、浄化槽の維持管理の重要性や法定検査の必要性を周知する街頭啓発を行っています。今年度は、筑紫、南筑後保健福祉環境事務所管轄内の商業施設と久留米市「道の駅くるめ」で9～10月に実施予定です。

キャンペーンのようす



環境フェア等への出展

各自治体が開催する環境フェア等においてブースを設け、浄化槽を紹介しています。ご来場の方々に幅広く浄化槽を知っていただけるよう、浄化槽ミニ模型やパネルの展示、啓発チラシの配布を行っています。また、浄化槽をはじめとする水環境について楽しく学べるクイズも実施しています。

環境フェアのようす



事業報告/普及啓発

出前講座の紹介

浄化槽の普及啓発を目的に職員が出向き、主に小学4年生や一般の方を対象に、限りある資源である「水」について専門知識を活かした講座を行います。水の循環に関する講義や、実際に水の汚れを測ったり微生物を観察したりすることで、身近な水環境の現状を知り、汚した水を浄化する技術やこれから自分たちにできることについて考える良い機会を提供できるものとなっております。

出前講座のようす



今年度の「指定採水員指定講習会」および「福岡県浄化槽管理士研修」を以下のとおり開催いたします。
各講習の開催日程は表1をご確認ください。

1. 「指定採水員指定講習会」について

【重要】

- ・令和9年3月31日で更新期限を迎える方は、必ず受講をしてください。
- ・本年度より「新規受講者」と「更新受講者」のカリキュラムを一部分離します。
- ・「北九州会場」と「福岡会場」では、新規受講者向けの講習会は開催いたしません。
- ・新規受講を希望される方は、会場選別に十分ご注意ください。
- ・受講料：無料
- ・対象者：指定採水員の指定を希望する浄化槽管理士
- ・更新期限：今回受講することで、更新期限が令和12年3月31日まで延長されます。
- ・申込方法：4月に送付した案内文書をご確認の上、期限内にお申し込みください。
受講申込書は協会ホームページからもダウンロード可能です。
- ・当日資料：7月上旬ごろより、協会ホームページからダウンロード可能となります。



詳細はこちら



当日資料のダウンロード

2. 「福岡県浄化槽管理士研修」について

【重要】

- ・管理士研修は、浄化槽管理士の資質向上に資するものと位置づけられているとともに、
研修の修了が保守点検業の登録(新規・更新・変更届出)の要件となっています。
- ・受講料：1名につき10,000円
- ・対象者：福岡県、北九州市、福岡市、久留米市の保守点検業登録条例に基づき、
登録を行っている、または行おうとする事業所の浄化槽管理士
- ・申込方法：4月に送付した案内文書をご確認の上、期限内にお申し込みください。
受講申込書は協会ホームページからもダウンロード可能です。



詳細はこちら

表1. 令和8年度「指定採水員指定講習会」および「福岡県浄化槽管理士研修」の開催日程等

期	地区	開催日	会場	採水員講習 定員(名)	管理士研修 定員(名)	申込期限 受講料入金期限含む
第1期	北九州	令和8年 7月30日(木)	行橋商工会議所	受付は終了しました		
	筑豊	令和8年 7月31日(金)	福岡県立 飯塚研究開発センター			
第2期	筑後	令和8年11月26日(木)	久留米地域 職業訓練センター	定員に 達しました	80	令和8年 10月23日(金)まで
	筑豊	令和8年11月27日(金)	福岡県立 飯塚研究開発センター	新規20 更新60	80	
第3期	筑後	令和9年 2月25日(木)	久留米地域 職業訓練センター	新規30 更新50	80	令和9年 1月22日(金)まで
	福岡	令和9年 2月26日(金)	福岡生活衛生食品会館	更新120	120	

その他

浄化槽システムの脱炭素化推進事業

環境省では、昨年度に引き続き「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」を実施しています。この事業に係る二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の交付事業執行団体として、一般社団法人全国浄化槽団体連合会が採択され、当協会は福岡県内で実施される事業の受付団体として、補助金交付申請の受付業務等を担っています。公募期間および対象は以下のとおりとなっていますので、ぜひご活用ください。

補助事業者公募の期間

令和8年4月27日～11月30日(17時必着)

補助金の交付対象となる事業

(1)最新型の高効率機器への改修事業

30人槽以上の既設合併処理浄化槽について、最新型の高効率機器(高効率ブロワ等)へ改修する他、ブロワ稼働時間を効率的に削減可能なタイマーやインバーター装置等を導入することにより、対象機器にかかる二酸化炭素排出量(8年間消費電力量)を事業前に比して20%以上削減できる事業

(2)先進的省エネ浄化槽への交換事業

30人槽以上の既設合併処理浄化槽本体を先進的な省エネ型浄化槽へと交換することによって、浄化槽全体にかかる二酸化炭素排出量(8年間消費電力量)を事業前に比して46%以上削減できる事業



その他

法定検査の指摘事例

浄化槽法定検査における指摘事例を紹介します。

外観検査に係るチェック項目※

13.ポンプ設備の固定状況

指摘の状況

放流ポンプ槽において、プルボックスの設置状況に不備があります。

指摘の理由

プルボックスが脱落すると、配線が損傷したり、プルボックス内に処理水や塩素ガスが侵入するおそれがあります。その結果、配線の腐食や漏電が発生し、設備が停止してしまう危険性があります。

事例



改善方法など

プルボックスが確実に固定されるよう改修を行うとともに、プルボックス内部のコーキング(塩素ガスの侵入を防ぐための処理)の状態を確認することが必要です。

※浄化槽法定検査判定ガイドライン(平成14年2月改訂版)に定める外観検査に係るチェック項目です。

その他

お盆休み期間中の検体受付について(お知らせ)

当協会は、8月13日～16日の期間をお盆休みに伴う休業日とさせていただきます。検体受付の日程は下記のとおりです。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

日付	筑後・筑豊検査センター		福岡検査センター	
	大腸菌数	左記以外の水質検査	大腸菌数	左記以外の水質検査
10日(月)	×	○	×	×
11日(火)	山の日			
12日(水)	×	○	×	×
13日(木)～16日(日)	お盆休みなど(休業日)			
17日(月)	○	○	○	○

○:受付できます。 ×:受付できません。

その他

財団法人設立50周年記念式典に伴う休業等のお知らせ

令和8年11月20日(金)にホテルニューオータニ博多において標記記念式典を開催いたします。

つきましては、開催当日を休業とし、検体受付を右記のとおり変更させていただきます。

皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

福岡検査センター				筑後・筑豊検査センター			
区分	11月 水 18	木 19	金 20(休業)	区分	11月 水 18	木 19	金 20(休業)
検体受付 (大腸菌数を除く)	○	○ (正午まで)	×	検体受付 (大腸菌数を除く)	○	○ (正午まで)	×
大腸菌数	×	×	×	大腸菌数	○	×	×

その他

人事異動のお知らせ・新規職員の紹介

人事異動のお知らせ

人事異動を行いました

【令和8年7月1日付】 ● 事務局長 平本 博樹 ● 情報管理部情報管理課 主任 今坂 太志

新規採用職員の紹介



● 筑後検査センター法定検査課主任 濱田 祥太 (はまだ しょうた)

令和8年4月1日より入社いたしました。濱田と申します。

入社してからの研修期間を終えて、先輩方が温かく迎え入れてくださっていることを実感しており、より一層浄化槽協会で励みたいと感じました。浄化槽に対する知識を学び、いち早く検査員として協会に貢献できるよう日々精進してまいりたいと思います。



● 筑後検査センター法定検査課技師 早川 誠一 (はやかわ せいいち)

令和8年4月1日より入社いたしました。早川と申します。

地域の生活環境を支える浄化槽を理解し、責任感を持って業務に取り組みます。また、専門知識と技術を積極的に学び、早期に戦力となれるよう努力してまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。



● 筑後検査センター水質検査課技師 大野 くるみ (おおの くるみ)

令和8年4月1日より入社いたしました。大野と申します。

尊敬できる上司の方、先輩方の元で浄化槽に関する知識を蓄えるため日々努力し、水環境の保全に貢献できる人材になるよう尽力してまいります。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

その他

令和8年度浄化槽関係試験・講習会日程表

今年度の試験・講習会は、以下の日程で実施される予定です。
詳しくは、公益財団法人日本環境整備教育センターのホームページをご覧ください。

国家試験

種 類	受験料	試験日	会 場	申込方法
浄化槽管理士 国家試験	23,600円	令和8年10月25日(日) 受付:令和8年7月1日(水)～8月6日(木)	九州ビル 福岡市博多区博多駅南1-8-31	受験申込は、オンライン申請です。 (公財)日本環境整備教育センターの ホームページからお申し込みください。

講習関係

○オンデマンド講習

種 類	受講料	回	考査日 効果評定日	区分	受講期間(受付期間)	会 場	申込方法
浄化槽 管理士講習	153,400円 ※1	第 99 回	令和8年 9月15日(火)	中期	令和8年7月22日(水)～9月8日(火) 受付:令和8年7月1日(水)～7日(火)	九州ビル 福岡市博多区 博多駅南1-8-31	受講申込は、 オンライン申請です。 (公財)日本環境 整備教育センターの ホームページから お申し込みください。
				短期	令和8年8月26日(水)～9月8日(火) 受付:令和8年8月4日(火)～10日(月)		
		第 100 回	令和9年 3月2日(火)	長期	令和8年12月8日(火)～令和9年2月22日(月) 受付:令和8年11月17日(火)～23日(月)	九州ビル 福岡市博多区 博多駅南1-8-31	
				短期	令和9年2月9日(火)～2月22日(月) 受付:令和9年1月19日(火)～25日(月)		
浄化槽 設備士講習	133,100円 ※2	第 72 回	令和8年 12月2日(水)	-	令和8年10月8日(木)～11月25日(水) 受付:令和8年9月10日(木)～23日(水)	福岡生活衛生食品会館 福岡市博多区 千代1-2-4	

※1 浄化槽設備士資格をお持ちの方で、受講一部免除を選択する方は、142,100円

※2 浄化槽管理士資格をお持ちの方で、受講一部免除を選択する方は、125,400円

○対面講習

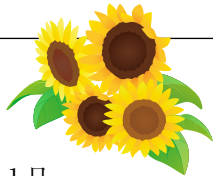
種 類	受講料	回	受講期間(受付期間)	会 場	申込方法
浄化槽技術 管理者講習会	56,400円	第39回	令和9年1月20日(水)～22日(金) 受付:令和8年12月7日(月)～18日(金)	福岡生活衛生食品会館 福岡市博多区千代1-2-4	・受講申請書は無料です。 ・送料(切手)が必要です。(1部:180円、 2部～3部:320円、4～5部:510円) ・受付期間前に当協会から取寄せてください。

編 集 後 記

今年4月から総務係を担当し、初めての編集後記となりますが、こうして会員の皆さまへ夏のご挨拶をお届けできることをうれしく思います。日差しが一段と強くなる季節、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。日々の活動を支えてくださる皆さまのおかげで、広報づくりにも前向きな気持ちで取り組むことができました。暑さの続く折、どうかご自愛いただきながら、今年の夏も健やかにお過ごしください。今後もより良い情報をお届けできるよう努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。(K.H)

2026
夏号
No.180

かいほう



発行年月日：令和8年7月1日
発行所：一般財団法人 福岡県浄化槽協会
〒811-2412
福岡県糟屋郡篠栗町大字乙犬966-7
TEL.(092)947-1800
FAX.(092)947-3636
発行人：安徳博
ホームページ：<https://www.fjkyo.or.jp>

